

9 月定例教育委員会会議録【概要版】

開催年月日	令和 7 年 9 月 2 4 日（水）	場 所	市役所本庁 災害対策本部室
開催時間	13 時 3 0 分 から 14 時 3 0 分まで		
出席者	教育長	高森 賢一	
	教育委員	宮田 靖、久世由美子、甲斐千尋（※遠田真央委員欠席）	
	参 与	丸山真二、池田元洋、岩佐正文、佐藤幸恵、岩切隆人、早瀬誠一郎、 吉田尚良、甲斐保孝、柴由美子、岡田健一、高浦哲、田中政秀	

◎ 開 会

高森教育長が開会を宣した。（13 時 30 分）

◎ 会議録の承認

8 月 27 日（水）に開催された 8 月定例教育委員会の会議録が承認された。

◎ 事務報告

◆教育長より以下の業務報告が行われた。

- ・ 9 月議会開会
- ・ 野口遵顕彰会 ジュニア科学者の翼報告会
- ・ 学生インターンシップ×教育大学リーグスタート
- ・ 9 月議会一般質問
- ・ 市民大学開講式
- ・ R8 人事異動方針説明会
- ・ 中体連秋季大会
- ・ 絆元企画（ふるさとの食文化を知る）with 水産課、延岡観光協会

◆教育委員より以下の報告が行われた。

宮田委員） 9 月 16 日の延岡中学校の学校訪問について感想を申し上げたい。7 月と 8 月の定例教育委員会の協議が生徒指導についてと全国学力学習状況調査の結果についてだったが、どちらともいろいろな課題が多いということで、それぞれの学校が、この生徒指導とか学力向上の課題解決に向けてどういう取り組みをされているのかなってというような視点を持って訪問させていただいたが、校長先生の学校運営に対する説明の中からも、

校長先生がしっかりとリーダーシップを発揮して、学校運営を進められているなあという印象を持ったところである。学力向上については、前回の教育長の説明にもあったが、知識とか技能面はいいけれども、思考とか判断力が弱いのではないかなという話があった。延岡中学校では、知識、技能の習得を見るテストが多かったが、それに加えて、思考、判断を見るテストを加えていきたいというような説明があった。やはりこうした子どもたちの課題をしっかりと把握して、学校の中に反映させていこうという姿勢を強く感じたところであった。また、やはりそれぞれの子どもの理解度が違うので、習熟度に応じた指導の必要性という部分も説明された。導入の難しさもあると思うが、やはりこういう習熟度に応じた教育っていうのは、子どもを中心とした学習指導の中では、これからは必要になってくるのかなあと思ったところである。また、今タブレットの持ち帰りを始めたり、ICTを活用した授業改善を行ったり、ICTを積極的に活用していこうという姿も感じられたところである。生徒指導については、やはり不登校傾向の生徒とか、配慮が必要な生徒への対応にかなり苦慮されている様子もある。その中で特に印象に残ったことは、これまでの生徒指導の体制は管理型の生徒指導だったが、そうではなくて、伴走型の生徒指導へ考え方を持っていっていった方がいいのではないかなという説明があった。この点についてもやはり生徒の考え方を大切にしていこうという先生方の姿というか姿勢が感じられて、今後の生徒指導の充実が進められていくんじゃないかなあと感じたところである。最後に、大変暑い日だったが、特別教室のエアコンが設置されていないというところがあって、非常に子どもたちにとっては大変だなというような感想を持ったところである。

久世委員) 9月5日に、来月学校関係ではないが他の講演があるので資料作りと打ち合わせをやった。あとは、個人的なことがいろいろあるが、29日に西階中学校の訪問をさせていただく。西階中学校は今年の1月の立身式のときに2年生向けに講演をさせていただいた。その2年生が最上級生になってバリバリやっていたら嬉しいなと思っていて、校長先生と話ができるのを楽しみにしている。

甲斐委員) 個人的な話だが、9月12日にエンシティホテル延岡で、春の叙勲の旭日単光章の祝賀会をやっていただいた。その前に教育委員会、教育長はじめ委員の皆さんから祝っていただいたが、改めて延岡市長や宮崎県関係者、九州経済産業局など総勢120名を招待して、最後にお礼の挨拶をするっていうことになっていたが、その前にちょっとサプライズがあった。びっくりしたのは昔の写真を今A1で、こうやって手を振ったり、いろいろできる。自分の両親が亡くなって40年になるが、その亡くなっ

た両親が手を振ったりニコニコ笑ったり。やっぱり今のAI技術ってすごい。これに泣かされて、最後の挨拶はぼろぼろだったが、いいけじめがついたかなと思った。昨日、日向市文化交流センターで山田洋次さんの新作映画の発表会があった。全国公開は11月21日で、タイトルは東京タクシーというもので、木村拓哉さんと倍賞千恵子さんが出ている。全国に先駆けての上映会ってということで、会場は1300人ぐらい集まっていた。日向市と山田監督のご縁があったことは自分も初めて知った。なぜ日向で開催されたかっていうと、日向に山田会っていう会があって、寅さんシリーズなどの数多くの映画を作り続けた山田洋次監督を敬愛して応援しているグループがあるとのこと。1993年から30年、2年間続いていて、過去に上映されたのが26回。ゲスト出演で山田監督ほか俳優さんが出演するというのが過去に18回あったとのこと。きっかけは、寅さんシリーズの日南ロケで、グループの人が日向でもしてもらえませんかという陳情をして、山田監督とご縁が出来たとのこと。山田監督が最後に挨拶もされたが、全国で探しても、上映会で1000人以上集まるものはないと。映画館でもせいぜい400名ぐらいだと。だから、映画の新作の上映会としては日本一だということで感激されていた。自分も日向と山田監督がそんな深い縁があったのかっていうのを初めて知ってびっくりした。内容については、東京タクシーっていうのは、倍賞千恵子さんと木村拓哉さんが出ている、何の関わりもないタクシー運転手と老婆が、東京柴又から相模原までの途中で、タクシーの乗客と運転手の人生に関わる深い繋がりが生まれるという、たった1日の奇跡の映画であった。非常に感動した。11月21日に映画が上映されると思うので、また、それを皆さん楽しみに見たらいいと思う。明日は緑ヶ丘小学校に行こうと思っている。社会福祉協議会が緑ヶ丘小学校の3年生を対象に、ハンディキャップ体験研修会を行うとのこと。盲目の人がどういうふうにして歩けるのかとか、そういう体験をするらしいのだが、友人からも誘われたので、明日体験してこようかなと思っている。26日はまた浦城小学校の学校訪問をさせてもらう。3名の学校の訪問で、またこれが興味あるなと思っている。

◆各課からの事務報告

- 学校教育課長から、8月期の生徒指導に関する状況等について報告があった。

◆補正予算報告

- 各課長より、9月議会に上程した補正予算の概要について報告があった。

◎) 給食費の値上げ抑制の補正予算については、私立学校の方は市長部局のほうで同じ金額補正を上げている。一般質問でも給食費無償化の話がまた市長に対してあったが、今まで読谷山市長が答弁していたように、国の動きを見て、要望をしていくということで、ご案内のように概算要求では金額を示さない事項要求、これから予算を調整していくっていうもので、概算要求のメニューには小さく、文科省が上げていた。国の方でもどうなるか分からない。無償化になるのかならないのか。でももう早く決めてもらわないと、一地方自治体はいろんな準備があって大変な状況。議会答弁の中では、延岡市としては10%ぐらいの準要保護家庭に、生活保護家庭と同じように給食費を給付し、実質無償化しているという説明を市長からしていただいた。

◆ 9月議会一般質問報告

- 教育政策課長より、9月議会における一般質問について、12名の議員から、学校教育などに関する計21問の質問があった旨の報告があった。

◎ 議 事

◆ 議案第16号 延岡市立学校の通学区域に関する規則に係る地番表の変更

(学校教育課)

- 学校教育課長より、延岡市立学校の通学区域に関する規則に係る地番表の変更について説明が行われ、異議なく承認された。

◎) 場所は多々良の大きな店の反対側の岡富小学校側。前から周りが旭小、旭中に行っているので、今まで、本当は岡富小だが、校区外申請をして旭小にという手続きをしていた。この範囲の人はそのような手続きをせずに、皆旭小、旭中に行ってくださいということになり、市民にとっても手続きが簡単になる、実態に合わせた変更となる。

◆ 議案第17号 延岡市青少年指導員の委嘱(社会教育課)

- 社会教育課長より、退任より欠員が生じた1名の残任期間について、新たな指導員を委嘱する旨の説明があり、異議なく承認された。

◎ 協議事項

◆長期休業期間の変更（案）について（学校教育課）

- 学校教育課長より、昨年度から小・中校長会と協議を進めてきた見直し案とその理由の説明を行い、高森教育長からの補足説明も行われ、長期休業期間の変更の方向性について、異議なく承認された。正式には10月以降の定例教育委員会において、学校管理運営規則の改正に係る議案として付議する旨の説明もあった。

◎ その他

◆10月定例教育委員会の日程について（教育政策課）

- 10月定例教育委員会については、10月22（水）の13時30分から、災害対策本部室で開催する。

◎ 閉会

高森教育長が閉会を宣し、終了した。（14時30分）